



## 増田 裕 (ますだひろし) 医師

医療法人 恒昭会 藍野病院(大阪府)

泌尿器科 部長

### 専門

男性不妊、前立腺肥大症

## 医師の紹介

増田裕医師は、**2001**年から大阪医科大学不妊グループのリーダーとなり、**2009**年より非閉塞性無精子症の人を対象に**micro-TESE(マイクロテセ)**(顕微鏡下精巣内精子採取術)手術も行っている。**2012**年に生殖医療専門医を取得している。日本で**45**人しかいない、生殖医療専門医と泌尿器科専門医の両方を持つ男性不妊治療のエキスパートである。他、前立腺肥大症の治療も得意としソフト凝固を用いた**2泊3日**の経尿道的前立腺切除術を行っている。

## 診療内容

不妊カップルの半分は、男性にも原因がある。その原因には、勃起障害・射精障害などさまざまなものがあり、治療も多岐にわたるが、藍野病院泌尿器科では、男性不妊の患者を積極的に治療している。性機能障害に関しては「本人でも自覚でききますが、造精機能障害は、精液検査を受けなければわかりません。生殖医療は飛躍的に進歩しています。早いうちに精液検査を受ければ治療が可能になるかもしれません。非閉塞性無精子症の人を対象に【**micro-TESE(マイクロテセ)**】(顕微鏡下精巣内精子採取術)手術をおこない、**クラインフェルター症候群**の患者さんからも精子の採取を可能とし、**挙児可能**となりました」(増田医師)

同院泌尿器科は、大阪医科大学附属病院を始め多数の不妊治療クリニックと連携して治療を進めている。全国から、時には海外からも患者が訪れる。手術は、当日入院で行っており、在院日数が短いのが特徴である。